

第2次地域福祉推進計画

「つながりふくしプラン」を 全力で推進！



「つながりふくしプラン」の内容について研修を受ける本会役職員
(平成 23 年 8 月 7 日 一宮保健福祉センター)

宍粟市社会福祉協議会では、
3月29日の第19回評議員会にお
いて、平成24年度事業計画なら
びに予算を可決しました。

平成24年度に実施する事業の
うち、主要なものを紹介します。
また、一般会計予算をお知らせ
します。

本年度は平成23年度に策定し
た「宍粟市社協第2次地域福祉
推進計画（つながりふくしプラ
ン）」の2年目となります。

計画の実現に向けて、諸活動
を全力で推進します。

また、「第2次地域福祉推進
計画を進める会」を開催し、計
画の進捗状況を把握するととも
に、成果や達成度、問題点など
を話し合います。

○小地域福祉活動モデル地区 指定事業の実施

小地域福祉活動のモデル地区事
業に取り組み自治会を募集し、福
祉連絡会の組織強化や活動の活性
化を図ります。（6自治会を2年間
指定。助成金1自治会10万円）

○小地域福祉活動の 担い手をつくる

小地域福祉活動で中心的な役割
を果たす福祉委員の研修を進め、
福祉活動のリーダー養成に取り組
みます。

○男性介護者の会など 当事者組織支援の強化

生きづらさを感じ、地域で孤立
しがちな人たちが集い、問題の解
決に向けて話し合える当事者の会
の結成や活動を支援します。

○団塊の世代のボランティア 活動への参加促進

「おやじセミナー」など団塊の世
代がボランティア活動に参加する
機会をつくり、ボランティア活動
の新たな担い手を育成します。

○限界集落化する地域での 福祉活動を強化

生活支援相談員を1名配置し、
限界集落化する地域で、訪問相談
活動や出前ふれあいサロン等を実
施します。

○権利擁護事業を推進

福祉サービス利用援助事業の利
用を進め、認知症高齢者や知的障
がい者等を虐待や悪徳商法等から
の権利侵害から護ります。

○支部地域福祉推進委員会 の活動を強化

支部（旧町域）の特性をいかし
た福祉活動を推進するため、支部
地域福祉推進委員会の活動を強化
します。また、支部活動に密着し
た広報紙「支部社協かわら版」を
発行します。（2～3回／年）

○地域福祉活動財源の 確保と有効活用

地域福祉活動を支える善意銀行
預託金、共同募金配分金などへ多
くの方に協力をいただき、より有
効な活用を検討するための委員会
を設置します。